

第18回 番組審議会 議事録

開催日時：2018年4月19日（木）16：10～17：10

会場：京都府舞鶴市字円満寺 158-6 西市民プラザ 2階 市民活動団体活動室

委員総数：6人 出席：3人 欠席：3人

出席委員：水嶋純作、山内茂樹、楠崇智

欠席委員：松本 泰、今安博和、松井恭子

局側出席者：ジェネラルマネージャー 時岡浩二

放送局長 中西 進

制作チーフ 上田秀篤（順不同敬称略）

議 事

1. 局からの報告事項

- ① 災害・防災情報提供サポーターの養成講座を基礎編 2/24（土）、実践編 3/8（木）・3/22（木）に開催し、基礎編と実践編の1回以上修了した16名を「災害・防災情報提供サポーター」として登録した。いずれも防災意識の高い方ばかりで、今後、平時・災害時に顔の見える、信頼性の高い情報を提供していただく予定。また、平時の番組にも定期的に出演していただく。さしあたり毎月第1土曜日のななこウィークエンドプラス（らぼーる公開生放送）を予定している。
- ② 4月からパーソナリティの変更等があった。
 - ・朝の帯番組：火曜と金曜 パーソナリティの都合により当面休止
 - ・午後3時帯番組：水曜に出産/育児休暇から明けた女性パーソナリティが復帰（月～金が埋まる）
 - ・午後4時帯番組：月曜のパーソナリティが水曜日の午後6時台に移動（月曜は当面休止）
 - ※ 5/7から火曜のパーソナリティが月曜日に移動、火曜はその後、当面休止の予定
 - ・午後6時帯番組：水曜に月曜午後4時台のパーソナリティが移動（月～金が埋まる）
- ③ パーソナリティの再募集を行っている。現在3名の応募がある。4月下旬にかけて面接を行い、その後、研修に入る予定。
- ④ 4月から次の新番組を始めた。
 - ・田中啓介の「寝ても眠れない日本人へ」
（毎週金曜 20:00～20:15、再放送：土曜 00:00～00:15）
- ⑤ 4～6月の番組表を発行した。前回の審議会のご意見を反映し、パーソナリティの顔写真を大きくし、ローカル番組が目立つデザインとしている。従来より薄くして部数を1万部とし、舞鶴周辺の観光施設・店にも設置していただく予定。

- ⑥ パーソナリティからホームページの番組トピックスへの投稿方法検討中。
- ⑦ 商工会議所主催の「第3回舞鶴まちゼミ」にFM まいづるも参加する。舞鶴の商店などが希望の市民を募ってその店舗内等で業態・仕事の内容などをレクチャーするもの。FM まいづるは5/23(水)、5/24(木)、5/31(木)の午後1時間程度、各回5名を募集し、ラジオ放送の仕組み、放送の活用法などを紹介する。希望者には生放送番組への出演もしていただく予定。

2. 議題

① 番組審議

2018年4月9(月)放送 Bayside Line Kyoto (事前収録)

パーソナリティ：井上幸葉

【主な意見】

- 声がよい。癒やされる。話し方・選曲もよい。
- テーマはリーダーについてだったが、解説文を読んでいる感じがした。テーマ以外の箇所は通常のテンションだったが、テーマの話しになるとテンションが下がった。自分が伝えたいこと、聴いてほしいところはテンションが上がってもよい。ラジオなので相手の反応が見えないので難しいのかもしれない。講演なら相手の反応をみながらアドリブを入れることもでき、講演は上手なのは承知している。
- 事前収録だからか、話し方が単調気味。リーダーシップの話しであるが、誰を対象にしているのかを意識してしゃべるとよい。テーマへの導入部で関連の時事問題を持ってきて自分のネタにつなげるのもいいかもしれない。
- リーダシップの話しは、聴いている人がイメージし易いように、歴史上の人物などをあげながら進めるとよいだろう。
- CMの最初と最後のほうで、BGMが重なっていた。
→局回答：CMについては、他のパーソナリティでも頭がフェードインするなどの事例があるので、パーソナリティ会議で注意した。

② 他の番組等に関する意見等

- 木曜日朝の番組のパーソナリティは感じがよい。もう少しテンションを上げてよい。
- 番組内で気象情報を伝えるとき、「始めに警報・注意報です」とタイトル的に言っておきながら、次に「現在、舞鶴・綾部地方には警報・注意報は発表されていません。」というパーソナリティがいる。発表されていないのなら、そのタイトルは不要である。
→局回答：パーソナリティ会議でも同様の指摘があり、注意した。
- 月～木曜の19時からのJ-WAVEで時事問題を扱っている番組はなかなか良い。

以上で審議は終了した。

この審議会の議事録は2018年4月24日から事務所で閲覧できるようにした。

この審議会の議事録は2018年4月24日からホームページで公開した。